

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
町内会	町内会から脱退する人が増え、転入者の新規加入も断られることがある。町内会加入者が減れば、回収できる会費も減る。また、高齢化も進む一方である。こういった状況から組織が弱体化している。	町内会の脱退・未加入の問題については、どの町内会も苦慮している。 中須は、防犯灯の代金だけは町内会未加入者からも納めてもらうなどしていると聞いている。	複数の町内会から町内会脱会・未加入者が増加することの課題についてお聞きしています。財政面の負担増については、協働のまちづくりを進めていく中で、財政的な支援についても検討していきたいと考えております。	総務課	東部
町内会	高齢化により町内会の組長のなり手がいない。 若い人に担ってもらおうにも、若い人は労働時間が長く、町内会活動を行う時間が確保できないため、高齢者が行わざるをえない。	【市長】 個人情報保護の問題もあるが、業務の分担をしていく必要がある。このことについては、民生委員の会議でも話題になった。 若い人に役員を担ってもらうためには、土日(休日)だけでできる仕事の分担に変えるなどの対応も一つの案ではないか。  【元町】 元町では、マンションの管理者へ町内会加入を入居条件にしてもらうなどしている。おかげで加入者が増えた。	町内会の役員のなり手がいないという現状は市としても把握をしています。働き方の変化に伴い、再雇用等で働く期間の長期化が進んでおり、町内会への参加が難しいことも増えていると思われます。 協働のまちづくりを進めていくなかで町内会の運営の方法や行事などについて町内会役員の負担軽減につながるような方法を一緒になって考えていきたいと考えております。	総務課	東部
町内会	中国新聞に「広島市内町内会の解散相次ぐ」と出た。福山でも出たと聞く。人が減り、役員のなり手がいない。府中市でも解散するところが出るのではないか。そうなったとき溝掃除やごみ捨て、草刈りは行政がやってくれるのか。	行政で草刈りも溝掃除もできれば理想だが、皆様の力を借りなければいけない。 町内会のなり手がいないという課題は認識している。行政としても皆様と話をしていきたい。	道路維持で市が行う除草や清掃においては、主に住宅地を除く地域において、幹線道路など主要な路線で通行に支障が生じる箇所を市で行い、その他の箇所については、皆様の力を借りてやっど道路が維持できている状態です。行政の力だけは、市全域の道路維持は困難であるため、行政でできることは検討していき、これからも皆様と協力して道路の管理を行わせていただきたいと考えております。	総務課 環境整備課 土木課	西部
町内会	近隣市では一定の地域に市の担当職員をつけて、地域と行政をスムーズに橋渡ししているところがある。結果を出せとも責任をとれとも言わないので、話をきくところから始めてほしい。		地域担当職員については、実施している自治体もあり、先進事例を参考に導入可能かどうかなども含め今後検討してまいります。	総務課	西部
町内会	市からのお知らせ(回覧等)は町内会へ加入している人には届くが、町内会へ加入されていない人には配られないものもある。そういったことに関して市は対応しているのだろうか。		回覧以外にも、広報ふちゅうやテレビ、ラジオ、HP、SNS等様々なチャンネルで府中市の情報をお知らせしています。	総務課	中部
町内会	個人情報保護法によって町内に住んでいる人の情報を集めるのも大変になった。新しい活動をしようとしても難しい。そういった制約があることを知ってほしい。		個人が尊重される時代の中で町内会の運営が難しくなっていると認識しています。 町内会活動をしていく中で、お困りごとがあれば、総務課までご相談ください。	総務課	中部
町内会	町内会費を月300円としていたが、これではやっていけないので月400円にした。 現在も八幡神社の神事や赤い羽根募金などに使用したら町内会としては200世帯1,000円ずつの20万しか使えない。		協働のまちづくりの中で、町内会活動の中での人的、財政的支援を考えてまいります。	総務課	中部
町内会	役員のなり手がいない。社協の仕事が大部分を占める。集約できないか。		役員のなり手不足については市としても認識しております。関係機関とも連携を図り、負担軽減につながる取組を進めたいと考えております。	総務課 福祉課	西部
町内会	紙の要望書は提出から1ヵ月以内に回答することとされているが、口頭での要望についてはどうか。いつも「できるだけ早く回答する」としか言われない。	できるかできないかだけでも返事をすべきである。 対応が遅いというお叱りはよく聞くので、早く取り掛かれるようにしたい。	要望書への回答については、原則1ヵ月以内の回答期限としていますが、回答が困難なものがあるのも現実です。1ヵ月以内の回答できない場合でも何かしらの連絡を必ずするように改めて通知します。	総務課	東部
町内会	国道沿いに若い人たちが入ってきているが、組にも入らない人が多い。どのように交流したらよいか。		新しく転入された住民の方との交流については、事前に不動産会社と連携をするなどの方法があるかと思われます。今後、協働のまちづくりの中で一緒に考えていきたいと考えております。	総務課	西部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
町内会	町内会組織の重要性について 町内会は地域課題に取り組むために必要な組織であるが、役員の高齢化が進み、なり手がいないことが悩みの種である。町内会役員の任務の軽減が必要だと思う。 1、町内会回覧の回数を減らすことができないか LINEなど紙以外での回覧ができないか。 月3回は町内会で作成した回覧板を回している。加えて、市・社協のものも回さなければいけないため負担が大きい。 2、あて職の任務を最小限にしてほしい。 任務が重たいと感じないような仕組みづくりが必要である。町内会連合会役員会でも出た話題である。	任務の軽減についてはよくでる話題である。 仕事をしながらでもできる仕事量にすることも考えないといけない。 ある町内会では、仕事を細かく振り分けることで負担軽減を図っている。後に会長になっても困らないという面もあると言っていた。  1、回覧板についても、月1回しか回覧板を回さないようにしている町内会もある。LINEも試験的に行っている。どのようなやり方で軽減できるか考えていく。  2、あて職についても、引き続き考えていく。	府中市からの回覧依頼については12月現在、月に2回としておりましたが、令和5年2月から月に1回へ減らします。詳細につきましては、別途ご連絡いたします。 あて職については、町内会連合会の役員の改選のタイミングで総務課でとりまとめ、町内会連合会三役会にて、割振りを行っています。 あて職の負担の内容、必要性を町内会長の皆さんと共に考えていきたいと考えております。	総務課	中部
町内会	町内会に加入されないお宅への勧誘はどのようにしているか。 アパート住まいの人以外でも加入されない人が多い。 永井町では防犯灯代金だけでもいただくようにしている。	【下辻町】 下辻では取組はしていません。アパート住まいの方は加入してくれない。 【市長】 中須は防犯灯代と、祭り代だけはもらうようにしているところもあると聞いた。 【川上町】 主に高齢者であるが、役員活動はできないため組は抜きたいが、ごみは出したいため町内会へは所属していたいという人もいる。 そういった人を引き止めることはできないでいる。	市の取組としては市民課窓口にて、町内会加入促進のチラシを府中市への転入者の方に対して配布しています。 今後は、現在の取組以外に効果的な加入促進の方法を先行事例を研究してまいります。	総務課	中部
町内会	町内会の境がわからないため、困ることが多い。住んでいる者でもわからず、どこへ問い合わせればよいのかもわからない。 そのため、新しく越してきた人へ町内会費をいただくとしても、自分の町内会かどうかわからないため動きづらい。 民生委員を朝日町からは2名選出するように言われた際も、福祉課へ近隣町内会との境と世帯数についてを聞きに行ったが、わからないと言われた。市も町内会の境や世帯数もわからないのに何の根拠を以て選出人数を決めているのかという疑問も生まれた。		町内会は住民の任意により構成されている組織であり、その境や構成員については、行政として定義しているものではありません。世帯数については、総務課から福祉課へ情報提供を行っています。 民生委員・児童委員の定数は、世帯数から基準定数を算出して、府中市全体の必要定数を決定し、町内会ごとの選出人数については、人口・世帯数のほか、高齢化率や地理的要因等も踏まえ決定しております。	総務課 福祉課	中部
町内会	朝日町は町内会アプリ手を挙げている。 ただし、高齢者がスマホを使いこなせるかが心配であり、コミュニケーションをとる方法が最大の課題である。 市で勉強会を開き、環境づくりを進めてほしい。 マイ府中のアプリにはごみの情報も掲載されているため皆さんにダウンロードしてほしい。	従来通りのやり方を求めている人もいるので、その方への対応も必要である。 スマホ教室のようなもの開いて対応していく必要があるのではないかと思う。	町内会の業務の中で回覧物の仕分けや配布は負担であると認識しております。今年度6町内会でトライアルを実施し、負担軽減に向け課題の抽出を行っているところです。トライアル実行段階では、現地で説明会を実施するなどの取組みを行っているところです。 また、公民館では、地域人材や専門講師によるスマホ教室の他に、デジタル図書館(電子図書館)の使い方講座を実施したり、リモート会議アプリ等を活用した講座を複数の公民館等で共有したりしている。 引き続き、ICT都市府中の実現に向け取組みを行ってまいりたいと考えております。	総務課 情報政策課 教育政策課	中部
町内会	役員のなり手がいない。社協の仕事が大部分を占める。集約できないか。		負担を軽減するには、町内会や地域の福祉活動を行っているボランティアとの役割分担や連携が効果的であり、地域によって規模や体制など、実情は様々ですが、「協働のまちづくり」を検討する中で、課題等の解決が可能ではないかと考えております。 また、民生委員・児童委員の皆様は民生委員活動についてのアンケートを行いました。その中で、負担に感じていること等を整理し、担い手不足解消に向け活動内容等、再検討していきます。	総務課 福祉課	西部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
防犯灯	防犯灯についてLEDのリース代金を町内会で支払っている。町内会加入者が少ないので、買取りとなった時、後継者に負担がかかるため、市で保守してほしい。	【鶴飼町】防犯灯の電気代の補助の要望書を連合会として市へ提出している。鶴飼・元町・広谷町の3町はリースをやめている。結果会計が楽になった。修理必要もほとんどない。リースをしている限り、町内会で出すか、市で出すかの違いでお金がかかるばかりである。他の町内会も、リースを辞めて浮いたお金を買った防犯灯の修理代金とすればよい。次回リース切れる時にはそのようにしてもらいたい。電灯の交換は2万ほどかかるので、市はその補助をしてほしい。	令和2年度に70町内会に対してリース期間満了後の希望調査としてアンケートを実施したところリースを希望される町内会が多いという結果となり、市としても新規でのリースを進めてまいりました。(リース希望42町、ミックス4町、無償譲渡6町、その他18町)リース期間満了後の対応は今のところ未定ですが、町内会に負担の少ないような方法を検討していきたいと考えております。	総務課	東部
防犯灯	防犯灯の修理について連絡先が変わった。いままでなら電柱番号を言えば伝わったが、現在は、住所は近くのランドマーク等を説明しなければいけなくなった。ランドマークがないもの等むずかしい。	【総務課】事業者には地図に番号を落とし込んで渡している。確認して連絡する。	修理依頼の際は、町内会名と防犯灯の番号をコールセンターにお伝えいただければ対応可能ということを確認しました。	総務課	西部
防犯灯	町内に街路灯(水銀灯)が付いており電気代が高い。灯具は市の所有で電気代は町内会負担。	改修すると聞いている。担当課から連絡させる。	12月20日に説明会を開催。すでに町内会長には簡単な説明を行っている。詳細は、説明会でお示ししたい。	土木課	北部
民生委員	今年には民生委員の一斉改選があった。民生委員への再任の意向調査は町内会に相談もなく、市から民生委員へ直接行われた。町内会へ相談なく意向調査を進めたにも関わらず、「調査の結果再任を断られたので、新しく民生委員を探してほしい。」とだけ、突然通知された。勝手に話を進めて再任を断られたのであれば、後任を探すまで市で責任をもって行ってほしい。それができないのであれば、意向調査を始める前に町内会へ相談すべきである。そうすれば相談にも乗る。このことは既に福祉課へも言っている。また、意向調査の際、民生委員に対しどのような聞き方をしたのか知らないが、意向調査を受けた民生委員は「再任は絶対に受けない」と頑なな様子であった。その民生委員は、普段そのような頑なな方ではないため、不思議に思った。町内会として再度依頼へ何うと、再任を承諾してくれた。	市としては、早く事務を進めていかなければならないという思いがあったのだろう。民生委員については、町内会がよくご存じであるので、相談にのっていただいて、早めの情報提供を行うようにしたい。	意向調査を進めるにあたり、町内会への説明なく実施したことについては、大変申し訳ございませんでした。今後は、早めの情報提供を行い、町内会との連携を図りながら選出に向け努めてまいります。	福祉課	中部
民生委員	民生委員のなり手がいない。70歳を超えてもこなせるような業務内容にしてほしい。負担軽減の検討を。	協力員制度を作ったがわかりにくい。制度を利用して負担軽減に努めていきたい。		福祉課	東部
民生委員	民生委員の改選があったがなり手がいない。町内会長が兼ねていることもある。市でも取組をしてもらう必要がある。	民生委員については他の会場でも聞く。兼務されている人は大変だと思う。町内会長の役割や民生委員の役割の見直しの検討を初めてばかり。今後民生委員に関して見直しをしていく予定。補助員制度があるが、あるがすべての業務ができるわけではないので見直しの必要がある。	民生委員・児童委員の皆様が今後も地域福祉のかなめとして活躍していただくためにも負担軽減を図ることが急務であると考えています。協力員制度の見直しや分かりやすいマニュアルの作成、ICTの導入など検討していきます。また、民生委員・児童委員の皆様が民生委員活動についてのアンケートを行いました。その中で、負担に感じていること等を整理し、担い手不足解消に向け活動内容等、再検討していきます。	福祉課	北部
民生委員	民生委員のなり手がいない。民生委員はなんでも相談されるため業務は多岐にわたる。以前も生活困窮者の資金の相談について、最後まで民生委員が絡んで対応した。民生委員の業務は市、社協の窓口へつなぐ役目してほしい。福祉課からもそのように言われているが、民生委員は「やってあげないと」と思いから負担が大きくなる。	民生委員は責任感を持たれ、いろんな業務を抱えられている。分担できるものがあれば、町内会と協力して分けていきたい。ただし、守秘義務があるので、民生委員さんにしかできないことあると思う。		福祉課	中部
敬老会・介護	敬老会の記念品を配っているが、町内会に入っていない人にも配ることに反感がある人がいる。	市から1人あたり1,000円補助をしている。こども会も町内会に入っていないでも活動してもらっているようなパターンもある。せっかく町内にすんでいらっしゃるのでも渡してもいいのでは？	敬老会の目的として、地域に暮らす高齢者について、地域で顔の見える関係を築いてもらいたいという思いがあります。地域として関わりを持つ中で、町内会加入を促すことも考えられます。	介護保険課	東部
敬老会・介護	社会福祉協議会から提供される敬老会の名簿について、施設へ入る、入院している等、民生委員も把握できていない。施設に入っていることは行政も把握しているはず。行政と情報が共有できていない。プライバシーの都合もあると思うが、教えてもらえないか。お祝いを渡すのに苦慮している。	お祝いとして、1人あたり1,000円を市が出しているが、町内会が足りているところもある。居住実態がない人にどこまで町内会費を出すかという課題もあると思う。災害時の連絡先リスト等も活用できないか幅広く検討する。	敬老会対象者については、施設への入所や入院など、把握に苦慮されていると伺っているが、個人情報保護の必要もあるため、入所先の情報をお伝えすることはできません。ご理解いただきたいと存じます。	介護保険課	西部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
敬老会・介護	11月いっぱい箱田苑がデイサービスをやめると聞いている。近隣住民が行き場を失って嘆いている。旧四中を介護施設等何かしらに活用していただきたい。	箱田苑利用者約60名、近隣上下町等で受け入れる等説明と聞いている。跡地利用は介護業者を中心に当たるのか、新しい活用を探るのかもあると思う。	現在、市のホームページや国の「みんなの廃校」プロジェクトで、活用用途を募集しているところ。福祉・介護や地域振興など幅広い視点で活用を模索していきたいと考えております。	介護保険課	西部
公民館	カーテン1枚変えてくれとお願いしたら予算がないと言われた。もう少し市民の要望に応じてもらえるようにしてほしい。教育委員会も古い。	確かに教育委員会も古い。学校から耐震化を進めた後に教育委員会を耐震化する予定。	要望については、緊急度や時期等総合的に判断し、順次対応しており、努力いたします。気になる個所がある場合にはお知らせください。	教育政策課	北部
公民館	国府公民館の利用者が増えて駐車場に止められないときがある。何とかならないか、例えば国府保育所とか。		公民館をご活用いただきありがとうございます。イベント等においては、国府保育所や向かいのJA様にご協力をお願いし駐車場の確保に努めています。引き続き、来訪される方にご不便のないよう連携・共有してまいります。	教育政策課	東部
教育	全国共通学力テストについて今年の結果が知りたい。もし低下したいたらその理由も知りたい。	学力テストについて今まで全国平均より高かったが今年は1点低い結果となった。長文読解の項目が低かった。読書に積極的に取り組んでいる学校は点数が高かった。府中市独自の「ことば探究科」という科目を設けているような教科の点数アップに結びつけるよう取り組みをしていきたい。	令和4年度の全国学力・学習状況調査の結果は教科によって異なるが、全国平均より0～2ポイント低い結果となりました。調査問題は、質問事項も含め、長文で出されるため、問題の意図を十分に理解できていない状況がみられました。児童生徒が日頃の学びの中で質問文が長い問題にも慣れることは大切なことでもあります。また、意識調査において小学校の国語、中学校の算数で勉強は「大変役に立つ」と回答している割合が高いにもかかわらず、「勉強が好き」「授業の内容がよく分かる」と回答した割合が低い結果となっております。今後も引き続き、授業の楽しさ、学ぶ意義が実感できる授業づくりに努めて行く必要があります。	学校教育課	東部
教育	ヤングケアラーについて、府中市の状況について知りたい。近隣市(福山)はひどいと聞く。ヤングケアラーは学校の問題だけではない。周り近所でお年寄りが「最近どう?」というような会話や声かけ活動が大切。	ヤングケアラーの問題は教育委員会だけの問題ではないと思っている。行政でも福祉課や女性子ども課という課があるし、国でも子ども家庭庁を作り生まれてから18歳までを統一的に見ていこうという動きもある。また子ども食堂を解説してもそれすらこれない子もいる。教育委員会や福祉の方とも連携しながら町内会のお力も借りながら取り組んでいきたい。	ヤングケアラーは、家庭内のデリケートな問題であり、本人や家族に自覚がないなどといった理由から、支援が必要であっても表面化しにくい構造となっており、子どもや世帯に関係する機関が些細な変化に気づき、早期発見・支援につなげていく必要があります。要保護児童対策地域協議会の構成機関である、保育所・小学校・中学校や警察・病院・町内会や民生委員などにおいて、子どもや世帯の気になる変化については、事務局であります女性子ども課に相談していただくようお願いしています。子どもの所属や地域での見守り活動がきっかけで支援に繋がるケースは多く、様々な分野が連携し対応することが重要です。また、早期発見・対応のみでなく、リスクが表面化する前にリスクの芽を摘み取る予防的な支援を行うための仕組みを構築しています。	学校教育課 女性子ども課 福祉課	東部
教育	教育委員会へ、府中公民館の掲示板に八幡神社例大祭のポスターを張りたいと要望したが、却下された。しかし、この度の紅葉祭りのポスターは府中観光協会の後援がついているため許可された。市からは色々とお願いはされるのに、要望は聞いてもらえない。		神社の祭りが地域に浸透し皆様が参加されていることは承知しております。しかし、公民館では、特定の政党の利害に関する事業を行うことや、特定の宗教を支持・支援することはできないと社会教育法に定められており、そのため、宗教法人に属する神社の行事に関するポスターの掲示をお断りさせていただいております。ご理解くださいますようお願いいたします。公民館に関する要望については、緊急度や時期等総合的に判断し、順次対応しております。気になる個所がある場合にはお知らせください。	教育政策課	中部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
観光	観光トイレの維持管理を協和地区の6団体が月交代でやっている。人件費は別として、トイレトーパー、洗剤、浄化槽点検等で年間10万円程度必要。現在は設置当初の寄附でまかなっているが、いずれ底を突く。今後阿字町和紙等を利用した観光推進にも必要であり、行政として負担いただけないか。	観光トイレは「維持管理は地元で」という形で県へ申請している。今のところは地元負担をお願いしている。しばらくは現状で。将来的には協働のまちづくりのなかで話したい。	【観光課・総務課】 市長の回答のとおり、また、トイレを設置する際に活用した広島県の補助金交付要綱において「維持管理は設置者の責任において実施すること」が条件となっているとおり、基本的には地元負担をお願いしたいと考えております。 今後、協働のまちづくりを検討していく中で、町内会活動での人的、財政的支援を検討していきたいと考えております。	観光課 総務課	西部
観光	翁座について、最近話が薄れてきている。上下とは切っても切れないもので、同じく白壁も重要。翁座も長期計画に入れて改修などをしてほしい。文化財に対して柔軟な対応をしてほしい。例えば、研修を受けた人がついていけば入館できるような運用をしてほしい。	翁座については貴重な芝居小屋だと思っている。活用委員会の中で、すべてを同時に改修すると費用と時間がかかる。順番をつけてどこかは使えるよう検討している。	今年度中に活用検討委員会の答申がいただけるよう、委員会での議論を進めていきます。 入館の対応については、鍵の開閉、安全管理、入館料徴収等を業務委託しており、その管理のもとでの公開を続けていきたいと考えています。(詳しく申し上げますと、入館には入館料が必要ですが、その徴収は誰が行ってもよいわけではなく、市と委託契約を結び、使用料徴収者として権限を与えられ、告示をされた者でなければなりませんので、鍵の開閉など施設の管理に関する研修を受けるだけでは法令、例規の基準を満たしていないので、運用をお願いすることはできません。)	観光課	北部
観光	お祭り広場のカイツカに草が生い茂っている。近所の人から切ってくれと言われていた。市へは言っているが、予算の関係ですぐにはできないと言われていた。		今年度末までに実施するよう予定しています。	観光課	東部
観光	恋しきでの食事は持ちこみだけか。食事は提供は受けられないか。	現在料理の提供は行っていない。 ただし、厨房は使えるので持ち込みの他、出前の料理人を呼び料理をしてもらうことはできる。	恋しきは現在、持ち込みの食事はほか、プロの料理人であれば一定の条件のもと調理が可能な状態となっています。 恋しきが料亭として再開できるようトライアルを進めており、課題と展望を明らかにし、必要な整備を行う予定としています。	観光課	中部
公園	府川ちびっこ広場のカイツカの伐採を2年前。2年前に要望しているがまだ。		12/5の週に作業終了しました。	土木課	東部
公園	ちびっこ広場が2か所あるが、全然活用されていない。ブランコも腐って錆びており、公園のサイズ自体も変である。子どもも遊んでいないので、どうにか活用できないものか。	【建設部長】 土木課から後日連絡させていただきます。	今後の都市公園のあり方も含めて、関係課とも協議をして活用策を考えていきたいと考えております。	土木課	東部
公園	旭小学校東側の公園について グラウンドの使用頻度は、中須の3町がランドゴルフで使うくらいである。以前はそのうちの1町が整備をしていたが、高齢化でできなくなったため、市がシルバーに依頼し、3か月に1回くらいのペースで整備をしている。しかし、ランド横の船の公園は町での掃除もやらなくなり手が回っていない。町内会で掃除をするようにと言われてもそんな余裕はない。公園は子どもがよく遊んでいるが、ごみをそのままにして帰っているので、どうにもならない。この時期は落ち葉も多い。 市でシートを張ってもらっているが、経年劣化で破れる。せめてグラウンドゴルフをしている人くらいは掃除をしてほしい。	【市長】 公園の整備については、ご苦勞をお願いしていると思う。こどものゴミのポイ捨てについては、伝えていきたい。ごみ掃除についても、苦勞をかけている。  【建設部長】 注意喚起の看板については、また連絡させていただきます。	町内会にはご苦勞をおかけしますが、掃除については、町内会でお願いしたいと考えております。 ランドゴルフの団体にもお願いしたいと考えております。 注意喚起の看板については、今年度中に作製をします。	土木課	東部
災害・避難	防災無線が町内に2基あるが、台風の際、聞こえない。他市町では有線放送のような形をとっていると聞く。個人が一部負担してもよいので検討しては。	告知端末を検討している。府中は避難情報を出すとすぐにテレビに反映される。様々なメディアを活用する。	防災行政無線の屋外放送は府中市が持っている情報伝達手段の一つであり、他の伝達手段と併せて活用しています。 特にメール等が利用できない方には自宅の固定電話に情報を流す一斉電話サービスの登録を呼びかけてください。	危機管理課	西部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
災害・避難	30年豪雨の復旧工事が進まない。要望書を出しているが。県道の先400mが進まない。進捗を教えてください。	【建設部長】今年度発注予定。具体的な話は会長さんと個別にさせていただきます。	小河川については、現在も未復旧箇所があるため、今年度も計画的に復旧を行っております。斗升町における被災箇所についても、引続き、1日でも早い完成に向け、業者と連携し、早期に復旧工事が進んで行くよう取り組んで参ります。	土木課	西部
災害・避難	30年豪雨の際、林道沿いに土砂が襲った。要望書を出しているが、進捗はどうなっているか。		R4.11.8に町内会長と現地確認済。林道の災害復旧工事と併せて、水処理などの対策を検討し対応していきます。	農林課	西部
災害・避難	避難所について 東町のスーパーライトを自主避難所としているが、駐車場が荒れている。整備してもらえるか。	市で開設する避難所については整備している。自主避難所は、連携をとり、市から支援物資は持って行くが、物品の常備はしない。	民間施設に対し、直接市が整備をしたり、物資を備蓄することは考えておりません。地域で物資等の調達をされる場合には、自主防災組織活動助成金を活用していただきたいと考えています。	危機管理課	東部
災害・避難	避難情報について 避難情報が流れてくるが、天候が大したことないのに発令されることがある。場所によって雨の状況が違ったりするので、地域によって避難情報を出すタイミングを分けることは可能か。	既に場所によって分けているが、早めの避難ができるよう。幅広に設定している。	避難情報は気象庁が発表する注意報、警報を基に発令しています。また避難情報には対象となる地域を入れておりますので、ご確認ください。	危機管理課	東部
災害・避難	避難行動要支援者の個別プランについて 避難支援のリストは何のために作っているのか実際に使用する町内会が理解されていない。 リスト自体内容に漏れがあり、支援が必要なのに加入していない人、元気なのに登録されている人がいる。 そのため、鶉飼町では、避難行動要支援者リストから独自に個別計画を作成している。 要支援者を精査し、要支援者と支援者をペアリングしている。ほかの町内会でも「あてにならないので使用していない」と言われることも多い。 要支援者本人も体調の変化があっても市へ連絡はしないし、民生委員が要支援者の様子の変化を知っていても、市へ言わないため、情報の更新がされず中途半端な仕上がりである。誰かが頑張るのではなく、みんなで協議すべきである。 他市の事例として、南国市では、「要配慮者」の中より支援が必要な人を「要支援者」とする二重構造になっている。 このような他市の情報を参考にすべきである。	【中須中之町】 認知症で家族のことしか認知していない人もいるのに、支援者は家族以外を設定するように言われ、どうにもできない人がいる。  【市長】 民生委員へは説明を行っていても、町内会には行っていない部分がある。町内会へも説明できるようにしたい。	年一回避難行動要支援者名簿(新たに名簿に登載した者や、死亡、転居、市外転出等した者は削除した名簿)を町内会へ配布し、情報共有しています。登録されている内容に変更があった場合には、本人の申し出によって内容を変更しています(民生委員、町内会経由も受け付けています)。また名簿に掲載されていない方でも避難支援が必要と考える方がおられる場合で登録を希望されている場合は、登録届を福祉課に提出していただくことで名簿への掲載を行っています。高齢化に伴い、支援者が決まりにくいことは課題として認識しております。個人による支援が難しい場合には、自主防災組織や班などの団体単位での支援を行うことも考えられますが、地域での支援が難しい場合の支援体制について、現在検討しているところです。	福祉課	東部
災害・避難	福祉課から府中市避難行動の文書が渡された。 該当者宅へ訪問したが、本人は訳が分かっていない。 町内会も役員が変わり、分かっていない。民生委員も分かっていない。 市は、個別プランの配布の際に実施要項を用意して、説明会を開いてほしい。	【市長】 ほとんどの町内会長は交代の際に引継ぎを行っているものだと思う。 要望があれば説明をさせていただけるように対応していく。	町内会からご要望がありましたら役員会の場などにおいて説明をさせていただいておりますので、ご希望がありましたら福祉課までご連絡ください。	福祉課	東部
災害・避難	避難所について 月見ヶ丘体育館は天井も壁も穴だらけ。耐震も怪しい。トイレはきれいになったが、避難するのに安全ではないので直してほしい。また、天井や壁が穴だらけで耐震化もしていない。 また、すぐ横にあるプールについて、廃止にするとの話が出ているが、使用している人は多い。令和7年に市民プールができる予定とのことであるが、子どもに市民プールまで行かせるのは酷である。	プールについても検討していきたい	体育館については、短期的に、必要な補修を検討します。 プールも含めて、R5から6年度にかけて、将来的な体育施設のあり方を踏まえた施設の配置計画を策定する予定です。この計画では、施設の老朽化への対応や集約化を検討していきます。検討の際には、避難所としての機能も考慮します。	スポーツ振興課	東部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
災害・避難	避難所として公民館や学校があるが、他市町の避難者の受入れなどの計画はあるのか。	回答になるかわからないが、島根原発での受入れはしている。ウクライナの避難民関係は各市町の手上げ方式で府中市も手を挙げた。避難に関係する物資の準備はしている。各市町と協定を結んでいるわけではないが受け入れる準備を30年豪雨や九州豪雨でも互いに協力している。	府中市民が避難生活を送る場として考えていますが、他市町の避難者の受入要請等があれば受け入れます。また、島根原発事故による避難者受入要請や海外紛争などによる避難者の受入要請があれば人道的支援として受け入れる予定です。	危機管理課	北部
災害・避難	旧上下町庁舎跡地に1,000人ほど収容できるシェルターのような避難所があればと思う。	今後協議していく必要があると思う。	避難所では2㎡/人が必要となりますので、旧上下町庁舎跡地(約2,000㎡)に1,000人規模の地下避難所を作るとすると居所だけで2,000㎡必要となり、避難生活に必要な設備、食料等の確保が困難となるため、1,000人規模の地下避難所の建設は困難です。また、小規模の地下避難所を多数建設する場合も用地確保が必要となるため、地域の皆様からの土地提供のご協力を前提として検討していきたいと考えます。	危機管理課	北部
災害・避難	この地域の避難所としてクルトピア明郷があるが、何度も浸水していることをみんな知っており、避難する人がほとんどいない。かさ上げやほかの避難所の確保等ほかの手段はないか。30年豪雨の際は途中で小学校へ移ったが、2～3階に上がる必要があり大変。		御調川の特長として水位が上昇する速度が芦田川より速い河川となっています。そのため、早めに避難していただくこととなります。なお、2階以上への移動を伴わない避難場所となれば元々浸水しない場所となりますので、第一中学校や車での避難先となります。車での避難先としては天満屋駐車場や南の丘公園駐車場があります。こうした避難先への避難のためには是非マイタイムラインの作成を地域で進めていただきますようお願いいたします。	危機管理課	西部
消防団	福山市と府中市の消防団の出動報酬の違いが激しい。府中市は県内最低らしい。他市並みにしてほしい。	見直しを検討します。	現在、消防団員確保策の一つとして、団員報酬額の見直し、支給方法等について検討しております。	危機管理課	中部
消防団	消防団員が少ないため災害の際に困る。探すように言われても増えない。		単に消防団員を確保するだけの問題ではないため、市全体の課題として取り組んでいきます。	危機管理課	中部
河川・道路	河川工事の残る区間(両岸計200m)の早期完成を。		広島県へ早期完成を要望していきます。	土木課	西部
河川・道路	砂川の浚渫をお願いしたい。	引続き国や県に依頼する。	砂川については、令和5年度に芦田川合流点付近において伐採を実施する予定となっています。また、県管理河川の堆積土除去については、阻害率が概ね20%以上と判断された場合に行うこととしており、今後の点検により堆積土の除去が必要と判断されれば計画的に堆積土除去工事を実施いたします。引き続き県と連携を図りつつ、要望をおこなってまいります。	土木課	東部
河川・道路	芦田川右岸線の土砂対策についての対応感謝。抜本的な対応は難しいか。		当該箇所においては、今年度行った対策工法の効果について経過観察していく事としております。その効果を検証し、追加対策が必要と判断されれば、対策工法を検討して参ります。	土木課	西部
河川・道路	御調川、大塔川の合流地点。去年この場で要望した際、県と話すと言っていたが、どうなっているか。	優先順位をつけてやっていると思う。現状については調べて報告させていただきます。	御調川との合流点の大塔川の浚渫については、令和5年の1月～3月に行うよう予定しております。(L=100m程度)引き続き県と連携を図りつつ、要望をおこなってまいります。	土木課	西部
河川・道路	阿字町川の土砂対策。土手のかさ上げより土砂を取るほうが安上がりではないかと考える。要望してもやっただけではない。河川内の樹木も父石以南はきれいになっているが以北が進んでいない。このあたりで一か所でもやれば住民も少しだけは進んでいるかと納得できるが、全くないので。	【建設部長】河川浚渫、伐木。国や県へ要望して実施してもらっている。大きな金額を必要とする。点検自体は毎年行っていて、堆積の大きいところから実施していると聞いている。父石以北についても度々要望している。資料はないが確かにこのあたりはできていない。阿字町川等の市管理河川については計画確認して回答する。	阿字町川の浚渫については、令和5年度には舟割地区付近を行う予定としており、阻害率が概ね20%以上の箇所について継続して堆積土の除去を行って参ります。引き続き県と連携を図りつつ、要望をおこなってまいります。	土木課	西部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
河川・道路	先日、出口川の堆積が積り、道路が崩れそうになっていた。崩れてから処理するのだと意味がない。このことについて市へ相談したところ、県へ相談してみると言われたが、その後連絡がない。市と県との話がどうなっているのか。再度市から県へ要望してもらえないものか。	【建設部長】 河面町の現地確認は県が実施済みである。連絡がされていないことについては申し訳ない。 また県へ連絡して報告します。	出口川など県管理河川の堆積土の除去については、阻害率が概ね20%以上の箇所について行うこととなっております。今後の点検により堆積土の除去が必要と判断された場合は実施いたします。引き続き県と連携を図りつつ、要望をおこなってまいります。	土木課	中部
河川・道路	草刈りについて。年三回町内会で除草剤をまいている。最低年2回市で処理してほしい。	草刈りについて、町内会にはお世話になっている。	道路維持で市が行う除草や清掃においては、主に住宅地を除く地域において、幹線道路など主要な路線で通行に支障が生じる箇所をおこない、その他の箇所については、皆様の力を借りてやっとなり道路が維持できている状態です。行政の力だけは、市全域の道路維持は困難であるため、行政でできることは検討していき、これからも皆様と協力して道路の管理を行わせていただきたいと思いますと考えております。	土木課	中部
河川・道路	僧殿町は8t車が通れないため、いざというとき消防の工作車が入れない。集会所周辺の70~80だけでも5m幅に拡幅できないか。		検討していきます。	土木課	西部
河川・道路	うちの町内にはスーパー、ディスカウントストアがあるので市外からも買い物にこられることもある。生活道路や通学路をたくさん車が通行している。速度制限の標識を設けてほしい。南北道が完成すると、さらに交通量が増えると心配している。	警察と協議する。	府中警察署と連携をとり対応中です。	総務課	東部
河川・道路	道路に私有地の山から木が倒れてくる。市が対応できるのか、あるいは援助してもらえるか。	補助制度があるが、当てはまるか。現地を見て判断。	市の道路について、木の枝などが車両に当たるなど通行に支障がある場合には市で剪定などの対応をいたします。また、車道近くに倒木があり、今後通行に支障を与えそうな場合にも倒木撤去などの対応はいたします。そのようば場所があればご連絡をお願いいたします。	土木課 農林課	西部
河川・道路	梅の木橋は交通量も多いのになぜ大きくならないのか。	梅の木橋は長年多く要望をいただいている。下流から上流へ進めていくと聞いている。	道路整備プログラムの中で検討していきます。	土木課	西部
河川・道路	庄野池公園とグラウンドの間に市道があるが、子どもが柵を乗り越して市道を渡り公園とグラウンドを行き来している。危険なので、柵の整備をしてほしい。また桜の木の寿命がきており、通行人に当たると危険なので手入れをしてほしい。	【建設部長】 柵については考えていく。 桜については、毎年ではないが手入れをしている。	柵を乗り越えること自体に問題があるので、注意喚起の看板で当面对応していきたい。 桜については、適宜、剪定や伐木など行っていきたい。	土木課	中部
河川・道路	旧遊郭の通り道が陥没している。落ちた人がおり、ねん挫した。私有地だが、市役所で対応してもらえるか。	【建設部長】 私有地だと土地所有者がなおすこととなる。市からの材料提供も行っていない。 【市長】 場所を確認して連絡させていただきます。	私有地については、市の管理地でないため、補修材料の提供や補修工事は行っておりません。ただし、市管理道に接している箇所など、市管理道などが原因の場合については、市での対応や材料支給はいたします。	土木課	中部
河川・道路	元東小学校周辺では、桜の木の落ち葉が大量に散乱しており、通行人がスリップして転倒する可能性があるため、落ち葉対策をしてほしい。	落ち葉の掃除については地域の協力をいただきながら対応していく必要があるため、すぐにということにはなりそうにない。	落ち葉の清掃など道路維持については、皆様の力を借りてやっとなり対応ができていますのが現状です。行政の力だけは、市全域の道路維持は困難であるため、行政でできることは検討していき、これからも皆様と協力して道路の管理を行わせていただきたいと思いますと考えております。	土木課	中部
河川・道路	7年ほど前に沿道？支障木に対する補助制度が1平方メートルあたり50円—100円くらい？町内会からの申請書と地権者の承諾書も添えて出さないといけない、ハードル高い。補助金の額が安くて燃料費にもならない。数十メートルある。森林環境贈与税を使ってできるのか？	【経済観光部長】 市道や公共性の高いところから優先的になる。 建設部に伝えます。	土木課の「府中市沿道立木伐採事業補助金交付」事業は、地域の皆さまにボランティアで、道路沿いの法面や山林に生えている竹木を伐採し、地域の環境整備にご協力いただくものに対する経費を補助する目的で要領を定めております。	土木課	北部



項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
河川・道路	エディオンのところ新しい道があるが、信号を待ちたくない方が猛スピードで通り、家が揺れるとクレーム入っている。	【建設部長】確認します。道については、県にも確認して回答します。	警察、町内会等と協議(通行規制等)をしていきます。	土木課	東部
河川・道路	市が管理する県道について県が管理していた時には年に2度草刈りをしてきたのに、市の管理になるとなぜ1回になるのか。同じ県道でも尾道市側は年2回草刈りをしている。よく調べて回答してほしい。足りない分を町内会で不当に安い金額でやらされている。		県道の草刈り業務が2回から1回へ減ったことについて、広島県東部建設事務所維持第二課に聞き取りを行ったところ、国道等重要路線を除く県道の除草については、平成20年度より年1回刈りへと減らすよう広島県庁より指示があったためと聞いております。尾道市については、府中市同様に県道管理の移譲を受けており、県道の除草業務について、最低年一回行うことを基本とし、地元より追加の除草要望があり且つ県からの移譲交付金に余裕がある場合については一部区間を追加で除草していると聞いております。本市においては、県道管理全般について、予算が不足しているため、年2回の除草については困難な状態ですが、今後も移譲交付金の増額については引き続き要望をしていきます。	土木課	西部
河川・道路	市道の草刈りについて、草刈りや落ち葉はまだどうにかできるが、高齢化で木はどうにもならないという地域もある。手だてを。	【建設部長】道路の草刈り、距離も長い中ご協力をいただいている。地元で対応できないような事例は、通行に支障があれば市役所で行うが、基本的には地元でお願いしたい。	山にある木については、車両などの通行に支障がある場合は、支障となる部分について現地確認を行い伐採などの対応をおこなっております。通行に支障がある場合には連絡をお願いいたします。	土木課	西部
環境問題	神石高原町の養鶏場問題により、阿字町川に泡が発生する。町内会負担で水質検査を行ったが数値的には問題はなかった。見た目は悪いが、数値に出ない。解決が見えない。あきらめムードになりつつあるが、そのあたりを行政として追及してほしい。	【建設部長】養鶏場は状況観ている。11～12月に神石高原町と合同で現場視察。堰堤、川の確認。水質検査を行っていく。神石高原町とはすでに4回程度話をしている。近いうちにこれまでの取り組みを報告する場を設ける。	学識経験者の意見を聞きながら、神石高原町、広島県と合同で現地確認等を行ったところ。今後の方向性について、神石高原町を中心として整理を行っているところ。砂防堰堤の堆積土については、広島県工事発注により今年度内で撤去されます。	環境整備課	西部
環境問題	養鶏場の問題で、田んぼに使っているだけでなく、このあたりでは飲み水としても利用しているので非常に心配している。			環境整備課	西部
環境問題	重金属問題。水質検査をして問題がなかったと説明があったあとに魚の報道が出た。田や飲水に本当に影響がないのか心配。	第三者による検査も行ったが、全く問題はない。	事故直後の河川への影響について実証実験を行っており、湧水処理場から1380m下流で流出した水が到達時点で環境基準以下であったと考えており、田・井戸水に影響ありません。事故当日の最上流に位置する田の水質検査を実施しており、影響ないことを確認しています。	環境整備課	西部
環境問題	地域づくりのために観光協会と連携してヤマメの釣り堀を計画していたが、本件でできなくなった。風評を考えると当面こうしたイベントはできないだろう。		二度と事故が起こらないよう、起こさないように、市・事業者ともに緊張感をもって対応してまいります。引き続き観光協会との連携をお願いします。	環境整備課 観光課	西部
環境問題	今回は操作ミスによるものと聞く。操作ミスであれば今後も起こる可能性がある。施設が老朽化し、大雨によるオーバーフローも度々起きている。施設を一新することはできないのか。設備を随時更新していると聞くが住民には何の説明もない。情報をオープンにしてほしい。	人為的ミスについて、連絡体制から先のマニュアルの見直しを行っていく。大雨時のオーバーフローは水質検査をしたうえでやっている。設備の更新を早めていくことを検討している。	人為的ミスの可能性も見越して、再発防止に向けた施設の改善策を今後実施してまいります。施設更新等の情報については、ホームページ等で発信してまいります。	環境整備課	西部
環境問題	ごみステーションのルールを守らない人がいる。	例えばゴミステーションのルールを日本語表記だけでなく、外国語表記をするという方法もある。どこのアパートかなど情報提供いただければ注意しに行く。	ごみステーションの管理、運営は設置申請時にお伝えしているとおり地域にお願いしている部分です。ごみステーションのルール周知及び徹底に関しては、地域で取り組んでいただきますようお願いいたします。なお、外国人向けの「家庭ごみの分け方出し方」は英語・中国語・ベトナム語版を用意していますので必要であればご相談ください。	環境整備課	東部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
環境問題	粗大ごみをクリーンセンターに軽トラックを利用し持ち込んでいるがもし自力で持って行けない人については取りに来てくれるのだろうか？	社協でそういったことをしていたような気がする。助っ人制度のようなもの。確認してもしあらば広報などでお知らせできたらいい。	自力での搬入が困難な場合は一般廃棄物の収集運搬業の許可を持っている事業者にご依頼ください。廃掃法により、許可を受けていない業者に処分を依頼すると違法になりますので、ご注意ください。また、シルバー人材センターでは、粗大ゴミの運搬を行っています。 約1,000円/1時間×2名=約2,000円 軽トラ 1,000円/台 ゴミ処分実費 160円/10kg また、粗大ゴミの運搬は困難ですが、日々の暮らしの中にあるちょっとした困りごとをお手伝いする地域住民同士の支え合い、助け合いの活動を目的とした、社会福祉協議会の「ささえあいネットすけっとや」があります。市内在住の方や市内での活動に援助が必要な方等が利用できます。	環境整備課 福祉課	東部
環境問題	高齢化により、ごみ出しの曜日を間違える人が多い。後処理は町内会で行っている。町内でゴミ出しの日程表を作って周知しているがなかなか改善されない。環境整備課はそういった資料を作っているのか。また、間違えて出されたごみは収集されないため、町内会で後処理をしているが、住民(町内会)任せにするのはどうか。どうにか対処してほしい。	再来年から福山へごみを持っていくようになるため、その際ゴミ出し表を作ることになる。 高齢者は分別が難しくなっていくことはわかる。 このことは持ち帰り検討します。	収集日につきましては各ステーションに掲示しております看板で確認していただくか、環境整備課に問い合わせください。 スマホをお持ちであれば、昨年稼働しましたMy府中アプリで居住地を登録いただければ前日に何ごみの収集があるかお知らせする機能があり、大変便利です。ぜひご利用ください。 また、ごみステーションの管理、運営は地域にお願いしている部分です。回収できなかったごみの扱いは地域でルールを定めてお互いに遵守していただきますよう、ご協力をお願いします。	環境整備課	中部
鳥獣被害	鳥獣被害が悩みで町民からの相談が多い。府中市から県知事や国へお願いしたい。他の県では虫一匹拾うといくらみたいな話を聞いたことある。そういったことを国単位など大きな単位でしていくべき。	県などへ要望をしているが再度強くお願いをしていきたい。	有害鳥獣被害防止対策について、国・県からの支援の継続、補助制度の拡充など今後も強く要望していきます。	農林課	北部
鳥獣被害	サル・イノシシがでる。電気柵を付けているが効果が出ない。効果ある指導をしてほしい。	有害鳥獣はどここの町内会も悩んでいる。 捕獲したら補助金を出すなどの取組みもどうかと言われている。考えていきたい。	農地等への鳥獣の侵入防止として、電気柵などを設置することは有効な手法の一つと考える。特に、電気柵は24時間通電が基本であり、柵の設置や維持管理の方法などが重要となるため、適宜適切な助言や指導を行っていきます。	農林課	東部
鳥獣被害	イノシシなどの有害鳥獣対策をしてほしい。箱わなに入ったという話は聞かない。空砲を打ってほしい。	去年、音だけする花火を諸田で打った。	市内の猟友会等と連携を図り有害鳥獣対策を講じており、最近の捕獲実績の殆どが箱罠など罠によるものです。今後も箱罠の効果的な運用、配置となるよう必要な助言・指導を行いながら、有害鳥獣対策を進めてまいります。また、空砲についても、他市町の事例も参考にしながら検討します。	農林課	東部
鳥獣被害	有害鳥獣対策の箱罠について、猟友会との利害があるのか知らないが、猟期とは関係なく通年で実施してほしい。		令和4年11月15日からの猟期以降、市箱わなに限り有害鳥獣の駆除を実施可能としました。	農林課	西部
農林・農林	七森池について、県の指導で水位を2/3に下げている。【写真提供】ヘドロが沸き水面が赤くなっている。農業用水としては使っておらず、見た目が悪い。環境にも悪いのではないか。本山ではため池を埋めて公園にしていると聞く。同じようにできないか。高齢化により桜祭りもできていない。管理できなくなっている。	ため池は大雨時の調整池としての機能もある。福山の事故もある。残す必要性等全面的に検討していきたい。	農業利用がなく管理されていない(出来ない)農業用ため池については、関係権利者や地域の同意が得られれば、原則、廃止していく考えです。 しかし、ため池は、洪水調整の機能も有しており、地域の実情にあった、ため池のあり方(管理、利用、整備など)を地域と協議調整を図りながら対策を進めてまいります。	農林課	西部
農林・農林	県営治山事業について説明会1回実施されたがその後音沙汰がない。	【建設部長】県営治山は農林課に確認する。	事業主体である広島県と情報共有を図りながら、適宜必要な時期に関係者への説明会などを実施していきます。 2回目の説明会をR4.11.21(月)開催済。	農林課	西部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
農林・農林	農業ビジョン何をやっているのかわからない。埋立処理場へ運搬の時間を狙ってカラスが20～30羽程度集まってくる。トマトやトウモロコシ等ナリモノを作れない。自分が町内会長を辞めたら処分場の差止請求を起こす。迷惑施設を押し付けていることを十分に自覚して仕事してほしい。		農業振興ビジョンでは、「稼ぐ農業」を実現し、多様な担い手を育成し、次世代につなぐ持続可能な農業・農村の確立を目指し、必要な取組を進めることとしています。 そうした取組のうち、令和4年度では、喫緊の課題である担い手確保のため、JA全農のチャレンジファーム(研修制度)を通じて、アスパラガスを基幹作物とした新規就農者の受入、育成のほか、「農」に気楽にふれてもらう農業体験イベントなどに取り組んでいます。 また、農業の競争力の向上のため、農作業の機械化による省力化・軽労化支援を行い、土づくりにこだわった「府中市ブランド」の創出を目指す事業に取り組んでいます。 埋立センターの運営には地元地域のご協力をいただいております。 施設の環境整備、有害鳥獣の対策には、今後ともご意見等を参考にしながら改善に向けて取り組んでまいります。	環境整備課 農林課	西部
農林・農林	資材の値上げが行われている。上下では農家が多く、廃業される人が多く出るのでは。		営農継続事業として、耕種農家には3,000円/10a、畜産農家には10,000円/1頭の支援金を交付している。6月には認定農業者等に支援し、11月臨時議会では対象者を拡大し支援を行っております。物価高騰等の情勢が長期化することも予想されていることから、今後の情勢、国や県の支援状況などを注視し、支援の必要性などを検討していきたいと考えております。	農林課	北部
農林・農林	放棄地を減らすよう取り組んでいる企業もある。放棄地の所有者と話をしても放っておいてくれと言われることもある。崩れそうな家に対して補助があれば。	【都市デザイン課長】 空き家については解体の費用として30万円の補助をしている。空き家特措法に基づいて利用できる空き家については資源として捉え、空き家バンクという制度を活用している。	耕作放棄地の拡大を抑制し農地の有効利用を図るため、農業委員会と連携して、「稼ぐ農地」「守る農地」といった農地の仕分け、またそういった農地から漏れてしまう農地の活用検討等を行ってまいります。	農林課 農業委員会	北部
農林・農林	荒廃農地が増えている。府中市としてどのように考えているか。このご時世電気が必要であるため、市が太陽光パネルを設置し、発電公社を作って運用し、市民サービスへ還元していくのはどうか。農地が必要となれば取ることができる。	電気代が上がる中、発電公社を考える市もある。木を使ったバイオマスなどのやりかたがあることも聞く。 しかし、所有者がどうしたいと考えているかや、費用対効果について考えないといけない。 そういったことを含めて検討していかなければならない。	耕作放棄地の拡大を抑制し農地の有効利用を図るため、農業委員会と連携して、「稼ぐ農地」「守る農地」といった農地の仕分け、またそういった農地から漏れてしまう農地の活用検討等を行っていきます。	農林課 農業委員会	東部
住宅	空き家対策について。市HPには、協議会で議論したという形跡はあるが、状況がわからない。進捗を聞いても教えてくれない。教えてほしい。	途中経過のあたりを、もう少し丁寧に説明するようにしていきたいと思っております。	座談会での回答のとおりです。	都市デザイン課	東部
住宅	危険空き家があり、けがや死亡事故が起きると大変なことになるため、出来れば強制的に壊してほしい。 持ち主とはなかなか連絡がとれず、連絡が取れても話にならない状況である。 通行人等にけががあった場合、持ち主が損害賠償をする必要があることなどは市から本人へ伝えてあるのか。	【市長】 本人へは解体の補助金があることの説明などを行っている。  【都市デザイン課長】 対応中である。 危険空き家については、法律に則って初期指導・勧告・命令・行政代執行という流れがある。 あくまで個人の財産なので、法的手順を踏むので時間がかかる。 また、損害賠償についても説明している。	座談会での回答のとおりです。	都市デザイン課	中部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
住宅	耕作放棄地や荒地、空き家等が増えている。市は対応できるか、どこに言っていけばよいか。	対応できるかや担当は案件による。まずは都市デザイン課長へご相談ください。	民地の草刈については実施困難ですが、未管理農地は、発見次第、農業委員会から所有者宛に管理依頼の文書を送付し、対応いただくようお願いしています。	都市デザイン課 農林課 農業委員会 環境整備課	西部
住宅	市営住宅と思われる建物。誰も住んでいなくて荒れている。どのような管理か。	募集停止している。順次解体予定。手元には今資料がない。都市デザイン課が対応する。	座談会での回答のとおりです。	都市デザイン課	西部
移住・定住	耕作放棄地、空き家問題と合わせて農地の活用ができる人の移住希望者の対策をしてほしい。	移住の手伝いは取り組んでいる。東京で移住関係のイベントで県の担当者と話をすると広島市、尾道市が人気とのこと。農業をしたいという人もいるらしく、ぜひ府中市をとお願いした。	移住かつ農業希望者への支援を、新規就農支援(農林課)と空き家バンク(地域振興課)で情報連携をしながら、取り組みます。また、農地付き住宅について、農地取得の下限面積が廃止されるため、農地を活用する方の移住定住に結びつけばと考えております。	地域振興課 農業委員会 農林課	北部
買い物支援	免許のない高齢者。バスはあるが昼間がない。ぐるっとバスを回していただければ高齢者は助かる。少ない年金の中でタクシー代もばかにならない。	ぐるっとバスがいいのか、上下でやっているデマンドタクシーが良いのか含めて協議させていただく。	座談会での回答のとおりです。	都市デザイン課	西部
マイナンバーカード	マイナンバーを作り保険証と結び付けたが、市内でマイナンバーの保険証を使用できる病院はどこがあるのか。使用できる病院の一覧を広報などで周知してほしい。	市内では、マイナンバーの保険証を使える病院は4～5つほどある。薬局だと6つほどある。国からは、今年度中にはどこでも使用できるようにするよう言われている。詳細は後日調べてお伝えします。	マイナンバーカードが使える医療機関・薬局は厚生労働省のホームページに掲載され、随時更新しています。市のホームページからも閲覧できますので、最新の情報はこちらで確認してください。	市民課 医療政策課	中部
その他	以前もお願いしたがイノシシの解体場を作してほしい。		捕獲鳥獣の処理方針について、解体場所や施設の必要性も今後の鳥獣対策を検討する上で必要な課題であると認識しており検討していきます。	農林課	北部
その他	令和7年に市民プールが完成予定とのことであるが、府中駅へ西口改札を作るのはどうか。プールに近い西口に改札があれば、電車を利用して通いやすく、子どもの送り迎えも不要になるのではないかな。また、道の駅やポムポムへもつながり活性化が図れるのではないかな。	よく頂く要望であり、JRへも協議をしている。子どもが安全に通えるように確保が必要である。	座談会での回答のとおりです。	都市デザイン課	中部
その他	市民が散歩中に野良犬にかまれる事件あった。ケージを置いて対策してあるが、捕獲作戦が必要ではないか	県と捕獲作業をしたこともあるが、なかなかうまくいかない。また捕獲作業もやっていかないといけない。餌やりはしないようにするなど地域の協力をいただきたい。	野良犬が多い地域へは保護器を活用しており、定期的に広島県動物愛護センター職員と合同で保護作業を行っています。また、エサやりでお困りの町内会へは、看板や回覧等を作成しお渡ししていますが、与えている人が判明できれば訪問し愛護センターと指導を行います。	市民課	中部
その他	徳島県神山町はサテライトオフィス等で人口が増えていると聞く。ハード面での投資は区切りがついたので今度はソフト面の投資を進めてほしい。	市内全域で最低限の整備ができた。これから5G6Gと対応していく。コロナで地方を見る目が変わってきている。羽高湖のキャンプ場の管理棟もネットが使える。キャンプ、サテライトができることをどう宣传するか。人を呼び込む手法は考えていきたい。	現在、都市部の企業の地方分散化やリモートワーク等の新しい働き方に対応した施策として、建物改修費や家賃等の補助制度を設け取組みを進めているところです。今後とも、新たな関係人口増加に寄与する施策の検討を進めて参りたいと考えております。	情報政策課 地域振興課	西部
その他	健康アプリ「てくぼ」 八王子市で取り入れている、歩いてポイントを貯める健康アプリである。1か月600ポイントくらい貯められるようだ。貯めたポイントは市内の加盟店での利用や電子マネーへ交換できる仕組み。 高齢者は健康になるし、スマホも使えるようになる。医療費の削減にも繋がるので府中市でもぜひ取り入れてはどうか。	八王子は市内の店舗活性化も目的としているようであるが、まだ加盟店が少ないらしい。検討していきたい。	マイナンバーカードをスマートフォンにかざし、府中市公式アプリ「My府中」によって、例えば、健康ポイントやボランティア・ポイントの取得などができる仕組みについて現在検討を進めておりますが、情報弱者(例:スマートフォンなどの情報機器をお持ちでない方)に対して公平性が担保できる仕組みづくりも合わせて検討する中で、実現に向け検討を進めて参ります。	情報政策課	東部

項目	ご質問、ご意見	座談会での返答等	対応・担当課回答等	担当課	地域
その他	水路の耐久の確認をしてほしい	個別に相談させていただきたい	ムズビ池の埋め立てに伴い、池の下流側の水路において一部断面不足の箇所がありますが、ここにおいては、流量計算を行い断面を満足するよう農林課において水路工事を実施いたします。それより下流側については、水路工事箇所より断面が大きく、現在のところ水路断面を多きくする予定はありません。しかしながら、水路横の道路が陥没する等水路の老朽化が進んでいることは市として把握しており、補修の必要性はあると考えております。現在の対応といたしましては、陥没などが起こった箇所において随時対応している状況です。そのような水路や道路の異変が見受けられればお手数をお掛けしますが土木課へ連絡をお願いいたします。	土木課	中部
その他	見晴展望台(見晴団地南児童公園)について、雑木が大きくなって展望が悪い。落ち葉も並ではなく溝が詰まってしまうので伐採してほしい。 持ち主(金龍寺)からは切ってもいいと言われるが、素人には無理なサイズであるため、市へお願いしたい。	個人の持ち物は原則本人に切ってもらうようにある。所有者へも確認とってみたい。	所有者が判明しているので、伐採は、所有者にお願いしたい。 所有者へは市からも確認してみます。	土木課	東部